

平成29年度 保健衛生部予算の概要について

○ 衛生費は、定期予防接種事業と胃がん検診事業の拡充や、障害者総合支援事業費の拡大等により、前年度に比べ5.8%増加している。

○ 衛生費に係る主要事業については、次頁以降に記載。

(単位：百万円、%)

区 分		29年度	28年度	増減額	増減率 (%)	構成比 (%)
歳出 (一般会計)	議 会 費	665	665	0	0.1	0.8
	総 務 費	10,903	11,950	△1,047	△8.8	12.2
	区 民 費	3,346	2,982	364	12.2	3.7
	産 業 経 済 費	653	702	△49	△7.1	0.7
	民 生 費	39,698	37,343	2,355	6.3	44.3
	衛 生 費	4,234	4,002	232	5.8	4.7
	都 市 整 備 費	7,100	2,826	4,274	151.2	7.9
	土 木 費	5,405	4,291	1,114	26.0	6.0
	資 源 環 境 費	3,541	3,458	83	2.4	4.0
	教 育 費	11,343	12,174	△831	△6.8	12.7
諸 支 出 金	2,547	1,995	552	27.7	2.9	
予 備 費	100	100	0	0.0	0.1	
合 計	89,534	82,488	7,046	8.5		

(計数整理の結果、変動することがある。)

保健衛生部

(単位：千円)

事業名	29年度	28年度	増(△)減	説明	新 レ	重 点	計 画
1 保健医療計画推進	8,089	5,616	2,473	文京区保健医療計画の改定業務を行う。	レ		
2 公衆浴場補助	53,029	43,015	10,014	区内公衆浴場の運営を支援することで、区民の公衆浴場を利用する機会の確保を図る。 また、公衆浴場改修・改築費用等の補助、土地及び建物の賃料補助や専門家派遣の実施など、浴場経営を次世代へ承継することに対する総合的な支援を行う。 (1) 浴場需要対策費補助 13,583千円 (2) 施設整備費等補助 20,870千円 (3) 公衆浴場承継支援補助 11,080千円 (4) 経営支援専門家派遣 123千円 (5) 事業承継支援専門家派遣 173千円 (6) 出合いの湯 7,200千円	新 レ	○ ○	○ ○
3 災害時の医療救護活動	12,286 都支出金 1,188	10,067 664	2,219 524	大震災等に備え、災害医療運営連絡会の設置及び医療資材の整備・点検等を行う。 (1) 災害医療運営連絡会 268千円 (2) トリアージ研修 26千円 (3) 医療資材更新委託 9,877千円 (4) 避難所総合訓練 519千円 (5) 災害医療用テント等の購入 1,340千円 (6) 災害時支援計画の作成及びモニタリング 256千円	新		○
4 休日診療費	72,352	64,150	8,202	日曜日、国民の祝日等において、休日診療体制を整備する。 (1) 内科・小児科等 44,505千円 (2) 歯科 15,501千円 (3) 薬局 12,346千円			
5 微生物検査	9,034 その他 3	8,533 3	501 0	環境衛生、食品衛生及び公衆衛生等の試験検査を実施するとともに、災害時における感染症特定のための検査用試薬を整備する。 (1) 検査経費 8,661千円 (2) 災害用保存試薬の整備 373千円			
6 放射線対策	2,832	2,841	△ 9	区立小・中学校、区立保育園等で提供される給食等について放射性物質を測定する。 (1) 調理済み給食等の測定 719千円 (2) 給食食材の測定 2,113千円			

保健衛生部

(単位：千円)

事業名	29年度	28年度	増(△)減	説明	新	重	計
					レ	点	画
7 地域医療連携	16,627	12,385	4,242	地区医師会、区内大学病院等による協議会及び分野別の検討部会を設置し、地域医療の連携を推進する。 また、退院後に希望する生活を送れるよう支援するためのガイドブックを作成する。 さらに、家庭等での子どもの病気やけがの対応方法をまとめた子どもの救急・急病ガイドブックを作成する。			○
	都支出金 11,055	7,480	3,575	(1) 協議会・部会関係経費 1,966千円 (2) 在宅医療講演会 136千円 (3) かかりつけマップ作成 3,554千円 (4) 子どもの救急・急病ガイドブック作成 916千円 (5) 在宅療養生活支援ガイドブックの作成 3,575千円 (6) 在宅療養支援連携相談窓口 6,480千円	新		○
8 食品の安全対策の推進	17,491	17,795	△ 304	法令に基づき、食品営業施設の許認可事務及び監視指導等を行い、食品衛生の普及・向上を図る。			○
	その他 20,918	21,142	△ 224	(1) 食品衛生監視 12,116千円 (2) 食中毒対策 5,375千円			
9 快適な生活環境の確保	11,059	11,665	△ 606	法令に基づき、営業施設の許認可事務及び監視指導等を行い、環境衛生の普及・向上を図る。また、デング熱等感染症対策として蚊の発生源対策(成長制御剤購入、発生時の薬剤散布委託等)やネズミ害虫駆除対策を行う。			
	都支出金 2,131	2,200	△ 69	(1) 環境衛生監視 1,594千円 (2) 建築物等衛生監視 1,078千円 (3) 蚊発生源対策 3,904千円 (4) ネズミ害虫駆除対策 4,483千円			○
	その他 913	1,052	△ 139				○
	計 3,044	3,252	△ 208				
10 動物の愛護及び被害防止	14,989	15,029	△ 40	犬猫による被害防止と動物との共生社会の実現を図るため、動物の飼養管理の適正化に関する普及・啓発や飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費用の一部補助等を行う。			○
	都支出金 3,946	2,060	1,886	(1) 去勢・不妊手術費用補助 10,750千円 (2) 去勢・不妊手術委託等 2,657千円 (3) 動物の飼養管理の適正化に関する普及・啓発等 1,582千円			
11 医療安全対策の推進	6,724	6,873	△ 149	医療関係施設の安全体制を確保するとともに、区民のための医療相談体制を整備することで、区民の生命と健康を守る。			○
	都支出金 —	138	皆減	(1) 医療監視 2,267千円 (2) 地域医療相談事業 4,457千円			
	その他 597	674	△ 77				
	計 597	812	△ 215				

保健衛生部

(単位：千円)

事業名	29年度	28年度	増(△)減	説明	新	重	計
					レ	点	画
12 薬事衛生監視	3,734	3,777	△ 43	医薬品等の品質、有効性及び安全の確保のため、医薬品販売業、薬局、高度管理医療機器等の許可事務、監視指導、検査等を行う。			○
	国庫支出金						
	622	622	0	(1) 販売業等監視指導			2,005千円
	その他			(2) 薬局等監視指導			687千円
	4,399	7,277	△ 2,878	(3) 高度管理医療機器等監視指導			1,042千円
	計						
	5,021	7,899	△ 2,878				
13 健康相談	5,249	5,222	27	区民の健康相談を実施する。必要に応じて、X線検査、血圧測定、尿検査、骨密度測定等を行うとともに、健康診断書を発行する。			
	都支出金						
	322	322	0				
	その他						
	724	742	△ 18				
	計						
	1,046	1,064	△ 18				
14 歯科保健	33,375	31,968	1,407	乳幼児から高齢者までの各年齢層に応じた歯科保健事業を実施し、区民の歯科保健に対する意識を高めるとともに、在宅歯科診療を推進するため、歯科医師会に対し、在宅歯科診療用ポータブルユニット導入費用を一部助成する。			
	都支出金						
	2,852	2,653	199	(1) 歯科保健教育			108千円
	その他			(2) 歯科保健相談			5,524千円
	1,411	1,363	48	(3) 在宅療養者等歯科訪問健診・相談指導			8,539千円
	計			(4) 在宅歯科診療促進助成			480千円
	4,263	4,016	247	(5) 歯周疾患検診			18,724千円
15 精神障害回復途上者デイケア事業	4,319	4,313	6	回復途上にある精神障害者に対して、社会参加・自立・社会復帰の促進を図るため、集団指導・訓練を実施する。			○
16 精神障害者福祉手当の支給	2,846	—	皆増	区内に住所を有する精神障害者保健福祉手帳1級の障害者に、一定の条件の下、区独自の手当を支給することで、生活の安定を支援する。	新	○	○
17 うつ病・自殺対策	784	788	△ 4	自殺に関する正しい知識と理解を促すため、普及啓発を行うとともに、携帯電話やパソコンなどで自己確認できる心の健康チェックシステム(こころの体温計)を運用する。			
	都支出金						
	392	474	△ 82				
18 結核・感染症予防対策事業	20,360	20,725	△ 365	結核・感染症の予防等を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る。			○
	国庫支出金			(1) 感染症対策			9,025千円
	9,602	10,211	△ 609	(2) 新型インフルエンザ対策			1,031千円
	都支出金			(3) 結核患者医療費公費負担等			9,584千円
	144	530	△ 386	(4) 結核定期病状調査			720千円
	その他						
	1	1	0				
	計						
	9,747	10,742	△ 995				

保健衛生部

(単位：千円)

事業名	29年度	28年度	増(△)減	説明	新	重	計
					レ	点	画
19 予防接種	780,992	683,768	97,224	予防接種の接種勧奨及び接種費助成を行い、感染症予防を図る。 (1) 定期予防接種 757,738千円 ア 予防接種費 735,706千円 イ 予防接種スケジュール管理モバイルサービス 1,254千円 ウ 里帰り先での接種費助成 8,531千円 エ 事務費 12,247千円 (2) 任意予防接種 23,079千円 ア おたふく、MR、麻しん・風しん 8,762千円 イ 先天性風しん症候群対策事業 11,235千円 ウ 高齢者肺炎球菌 2,415千円 エ 事務費 667千円 (3) 予防接種健康被害調査委員会 175千円			○
	国庫支出金 3,578	3,573	5		レ		
	都支出金 6,661	6,038	623				
	その他 113,491	101,662	11,829				
	計 123,730	111,273	12,457				
20 予防接種管理システム	3,725	25,512	△ 21,787	予防接種管理システムを運用し、予防接種記録等の管理及び他自治体との情報連携を図る。			○
21 難病リハビリ教室	775	775	0	在宅難病患者のQuality Of Lifeを維持・向上させるため、難病リハビリ教室及びパーキンソン病体操教室を実施する。			○
22 健康教育	3,526	3,520	6	健康の保持・増進と疾病予防を目的とした健康教室を開催する。 また、たばこ関連疾病の予防を図るため、一般健康相談等でスモーカーライザーによる測定と禁煙指導等を行う。			○
	都支出金 613	613	0				
23 健康診査・保健指導	154,207	154,935	△ 728	国民健康保険被保険者等が生活習慣病に着目した特定健診を区内指定医療機関で実施する。その際、区独自の検査項目を追加する。 また、生活保護受給者や保険者が実施する特定健診を受けられない者に対し、特定健診に準じた健診を行う。 特定健康診査等の受診率向上のため、39歳の区民が自身の健康を見直すきっかけとなるパンフレットを作成する。 (1) 健康診査・保健指導関係経費 152,054千円 (2) 若年層向けパンフレット作成 2,153千円			○
	都支出金 6,908	6,953	△ 45		新		
24 各種がん検診	409,189	348,972	60,217	がんの早期発見・早期治療を図るため、各種がん検診を実施する。 胃がん検診において、従来実施している胃部X線検査に加え、新たに胃内視鏡検査を行う。 (1) 乳がん検診 42,466千円 (2) 子宮がん検診 84,088千円 (3) 胃がん検診 193,592千円 (4) 大腸がん検診 59,023千円 (5) 女性特有のがん検診 30,020千円			○
	国庫支出金 3,370	2,738	632		レ		

保健衛生部

(単位：千円)

事業名	29年度	28年度	増(△)減	説明	新レ	重点	計画
25 訪問指導事業	12,429	12,320	109	健康診査で指導が必要となった者、在宅療養上の健康支援が必要な者及び介護に携わる家族を対象に、保健師・看護師等が訪問指導(服薬管理、生活習慣病や骨折・転倒の予防、寝たきり予防等)を行う。			
	都支出金 2,896	2,896	0				
	その他 1,222	1,223	△ 1				
	計 4,118	4,119	△ 1				
26 栄養指導講習会	3,456	3,144	312	疾病予防と健康づくりに関する知識を深め、望ましい食習慣の定着を図るため、成人、母子等を対象とした栄養指導講習会を開催する。			○
27 食品表示	286	306	△ 20	食品表示法の改正に伴い、表示義務事業者に対する講習会、指導を行う。			
28 食育普及	3,107	2,859	248	区民が事業者や大学等と協力し、食に関するイベント(ハッピーベジタブルフェスタ)の開催や、野菜塾の受講などを通して、食に関する理解を深め、健康増進を図る。 また、若年女性向けの一般的な栄養に関するリーフレットを作成し、知識付与と啓発を行う。			○
	都支出金 1,503	1,425	78				
29 乳幼児健康診査	39,768	38,168	1,600	4か月児を対象に、健康診査を行い、疾病の早期発見に努めるとともに、育児に必要な保健指導を行う。 また、6・9か月児の健康診査を医師会に委託して行う。			
30 1歳6か月児健康診査	20,893	17,723	3,170	1歳6か月児を対象に歯科健診を行い、疾病の早期発見に努めるとともに、育児に必要な保健指導を行う。 また、医師会委託により、健康診査を行う。 さらに、区実施の健康診査の実施回数について、健康センターを18回から24回、本郷支所を12回から18回に充実させる。	レ		
31 3歳児健康診査	13,642	9,906	3,736	3歳児を対象に、健康診査と歯科健診を行い、疾病の早期発見に努めるとともに、育児に必要な保健指導を行う。 また、区実施の健康診査の実施回数について、健康センターを18回から24回、本郷支所を12回から18回に充実させる。	レ		
32 妊婦健康診査	218,860	221,667	△ 2,807	妊婦の健康リスクを把握し、より安全な出産と健診に要する経済的負担を軽減するため、14回分の妊婦健診費用を負担するとともに、歯周疾患のリスクが高くなる妊娠中に歯周疾患検診を行い、口腔保健の向上を図る。			○
33 特定不妊治療費助成事業	20,000	22,000	△ 2,000	医療保険適用外の特定不妊治療を受ける区民に対し、10万円を限度に治療費を助成する。			○
34 特定不妊治療費融資あっせん	90	110	△ 20	指定医療機関において特定不妊治療を受ける区民に対し、治療費の融資あっせん及び利子補給を行う。			○
35 男性不妊検査費助成事業	260	810	△ 550	男性不妊検査を受ける区民に対し、1万円を限度に検査費を助成する。			○

保健衛生部

(単位：千円)

事業名	29年度	28年度	増(△)減	説明	新	重点	計画
36 乳児家庭全戸訪問事業	10,897	10,012	885	生後4か月以内の乳児のいる全ての家庭を訪問し、妊娠・出産に伴う親子の健康管理を行うとともに、子育て相談や子育て支援に関する情報提供を行う。 また、継続支援が必要な家庭には適切なサービス提供を行う。			○
	国庫支出金 2,978	2,736	242				
	都支出金 2,978	2,736	242				
	計 5,956	5,472	484				
37 母親・両親学級	7,136	6,950	186	妊婦及びその家族を対象に、妊娠中の生活や子育てについて学習することと、交流の場を設けることを目的として講習会を開催する。 (1) 母親学級 2,496千円 (2) 両親学級 4,640千円			○
38 妊娠・出産支援事業	56,945	51,120	5,825	ぶんきょうハッピーベイビープロジェクトとして、大学・企業等への出前講座の実施や、区と関係機関等が応援団を結成し、妊娠・出産支援の充実に取り組む。 また、安心して出産・育児ができるよう支援するため、保健師による妊婦面接及び育児パッケージの配布を行う。 母乳に関する悩みを共有し解決する、グループワーク形式の母乳教室を行う。 (1) ぶんきょうハッピーベイビープロジェクト 2,621千円 ア ぶんきょうハッピーベイビー応援団経費 975千円 イ 妊娠・出産シンポジウム等 571千円 ウ 普及啓発冊子の印刷 1,049千円 エ ライフプラン研修 26千円 (2) 文京区版ネウボラ支援事業 54,324千円 ア 妊産婦相談業務委託等 38,333千円 イ 相談支援サポート事業 81千円 ウ 産後セルフケア教室 1,620千円 エ 土曜交流事業 341千円 オ 産後ケア事業 13,760千円 (ショートステイ、沐浴・母乳相談) カ 母乳教室 189千円			○
	国庫支出金 12,210	9,340	2,870				
	都支出金 39,510	35,646	3,864				
	その他 1,591	1,519	72				
	計 53,311	46,505	6,806				
						新	
39 乳幼児家庭支援保健事業	3,831	3,764	67	乳幼児健診時に、スクリーニングを行い、子育て困難家庭や虐待の危険性のある親子を早期に発見し、適切な支援を行う。			○
	都支出金 481	1,350	△ 869				
40 健康づくり事業	38,870	38,983	△ 113	運動指導等を通じて、区民の健康の保持増進を図るため、健康検査、自主トレーニング支援、運動教室等を行う。			
	その他 14,457	13,607	850				

保健衛生部

(単位：千円)

事業名	29年度	28年度	増(△)減	説明	新レ	重点	計画
41 障害者総合支援事業費	652,261	603,379	48,882	障害者(児)が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活または社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービスに係る給付その他の支援を総合的に行う。			
国庫支出金	234,906	206,771	28,135				
都支支出金	183,601	162,370	21,231	(1) 審査会運営費 429千円			○
その他	444	444	0	(2) 障害福祉サービス費 343,716千円			○
計	418,951	369,585	49,366	(3) 障害児通所支援等事業費 122,543千円			
				(4) 自立支援医療 1,507千円			○
				(5) 地域生活支援事業 113,046千円			○
				(6) 地域安心生活支援事業 35,258千円			○
				(7) 障害者日中活動系サービス推進事業 34,652千円			○
				(8) 精神障害者ホームヘルパー養成研修事業 80千円			○
				(9) 精神障害者グループホーム開設費助成 1,030千円			○
42 保健サービスセンター管理運営費	32,808	27,845	4,963	保健サービスセンターの業務を行うため、設備整備及び維持管理を行う。			
国庫支出金	3,325	405	2,920	(1) 施設維持管理経費 23,609千円			
その他	5	5	0	(2) 設備整備 9,199千円			
計	3,330	410	2,920				
43 公害保健福祉・予防事業	4,864	4,985	△ 121	被認定者の健康を回復するとともに、健康被害を予防するための事業を行う。			○
その他	4,491	4,452	39	(1) 呼吸器健康講座 125千円			
				(2) 家庭療養指導 43千円			
				(3) インフルエンザ予防接種費用助成 662千円			
				(4) アレルギー講演会 72千円			
				(5) 小児ぜん息等健康相談 1,990千円			
				(6) ぜん息児水泳教室 1,586千円			
				(7) ぜん息・慢性閉塞性肺疾患予防事業 40千円			
				(8) 水泳奨励事業 346千円			